

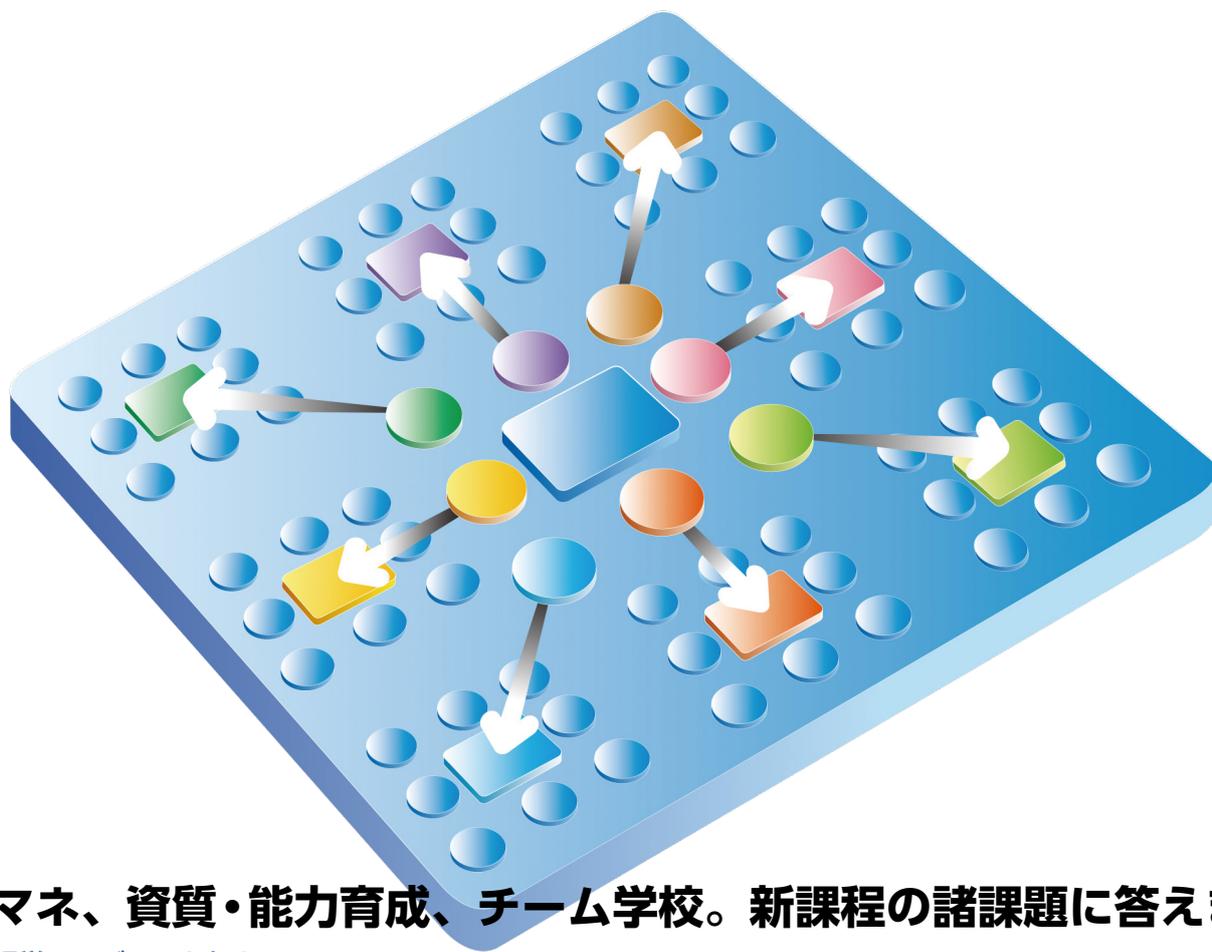
現場発！ 教職員一丸の学校づくりを実現する新発想！

「学校経営マンダラート」で創る 新しいカリキュラム・マネジメント

高知県本山町立嶺北中学校校長

大谷俊彦／著

B5判・定価（本体 2,000 円＋税） 送料 300 円 *送料は 2019 年 1 月時点の料金です。



カリマネ、資質・能力育成、チーム学校。新課程の諸課題に答えます！

◆「学校経営マンダラート」とは

アイデア発想法としてデザイン界で開発された「マンダラート」。ロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平選手が花巻東高時代に、自らの目標達成シートとして活用したことが大きな話題となっています。「学校経営マンダラート」は、これをカリキュラム・マネジメントに応用した独創的な「カリマネ」手法です。わかりやすく取り組みやすい、そしてチームとしての学校を機能させる新発想です。

◆どのように役立つ？

「学校経営マンダラート」の作成法、活用法、PDCAの手法などを詳細に解説。これに基づいて著者が校長として取り組んだ本山町立嶺北中学校の実践や成果を紹介。実践的・効果的な学校経営の手法を提案し、学校現場を強力にサポートします！

[推薦のことば]

驚きの発想！学校カリマネの有効なツール。 [村川雅弘・甲南女子大学教授]

カリマネを理解し実践するのに最適の一冊！ [田村知子・大阪教育大学教授]

◆目次◆

刊行に寄せて

嶺北スピリット 嶺北オリジナル 嶺北プライド 村川雅弘
豊富なアイデア、確かな実践 田村知子

第1章 これから求められる学校経営と新しいカリキュラム・マネジメント

1 「カリキュラム・マネジメント」の一丁目一番地は「学校教育目標」にあり／2 「目的」「目標」「方針」をきちんと使い分けられているのか／3 「目標」はシンプルでコンパクトに！覚えられないような目標はアウト！／4 魅力的で独創性のあるキャッチ・コピーを考えよう／5 「ゴール」からの「逆向き設計」で、PDCA を考える

第2章 「学校経営マングラート」の内容と活用

1 「マングラート」の意義と目的／2 「マングラート」の作り方／3 「マングラート」の使い方／4 「マングラート」研修の方法／5 みんなで考え、みんなで作る「マングラート」／6 「マングラート」の応用【新学習指導要領編】／7 マングラートの評価

第3章 「学校経営マングラート」からみる嶺北中学校の実践

1 新しい学習指導要領のキーワードから求められる学校像を探る／2 「学校教育目標」は、「社会人基礎力」の育成／3 「チームとしての学校」を意識して、校内研修組織を考える／4 「学力向上」へのカリキュラム・マネジメント／5 「表現力育成」へのカリキュラム・

◆「学校経営マングラート」

中央に学校教育目標を、その周囲に目標達成のための重点項目を置き、各重点項目を達成するための具体的な取組を周囲の9マス×8に整理します。全ての教育活動が学校教育目標と紐づきながら取り込まれる有機的な学校経営が実現できます。

嶺北中学校マングラート2018

長期目標中の取組内容	家庭学習 学習態度 の活用	ICTの活用 学習態度 ・整備	部活動の 充実	資育の大切 さを伝える	健康三原則 (生活習慣)	さら プロジェ クトの充 実	総合的な学 習の時間の 充実	表現力 (思考プロ ジェクト)
全国学テ 典基学テ の検証・評価	学力 (確からず)	「わかる・でき る・使える・役 に立つ」授業	スポーツテ ストによる 検証・評価	体力	生活アン ケートの検証	MIRAIノート の充実	表現力 (思考プロ ジェクト)	表現 (発表)する 場の設 定
定期テスト の実施・検証	各種検定 に挑戦	学習タイム の活用 (帯時間)	持久力	給食 残食ゼロ	体育授業 の充実	読書力の 向上 (読書)	多様な表現 方法の体験	「話す」で なく「伝える」 意識
挨拶 マナー	ポジティブ 思考・笑顔	思いやり	学力	体力	表現力	生徒に任せ 決めさせる	役割 与える	スマー ル・ス タッフ の積極 的体験
感謝	人間性	自律 自立	人間性	社会人 基礎力	主体性	探究課題の 工夫	主体性	内部的 動機づけ
努力 忍耐力	責任感	創造力	時間力	チーム力	探求力	目標・ゴール の明確化	授業での 「振り返り」 の工夫	夢・志 進路意識
働き方改革	タイム マネジメント (PDCA)	期限の厳守	懸・連・相 の徹底	ポジティブな 言葉掛け	リーダー シップ	公開授業の 実施・学習	単元構想 授業計画	構造的な 改善
創造性 的発想設計	時間力	捨てる力	目標の共有 スキル合わせ	チーム力	情報共有	教材開発 教材研究	授業力	確立 スタンダード (取・守り)
優先順位	TO-DO リストや手帳 の有効活用	各種会議の 精選・縮小	協働性 同僚性	会話 コミュニケー ション	役割分担	研修会への 積極的参加	授業アン ケートによる 検証・評価	A/L 授業改善

マネジメント／6 「学級」のカリキュラム・マネジ
メント／7 部活動での「マングラート」の活用／8 経
営戦略としての学校関係者評価の活用／9 スタートカ
リキュラムとしての「コミュニケーションキャンプ」

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール (通話料無料)
電話受付時間：平日9時から17時

TEL：0120-953-431
FAX：0120-953-495

Web
サイト

URL：https://shop.gyosei.jp

■個人情報の取り扱いについて

【利用目的】 ご注文に関するお客様への連絡、配送、代金の請求及びメール等による商品の案内に利用させていただきます。

【第三者提供】 お預かりした個人情報の第三者への提供はありません。

【委託】 利用目的の範囲内で業務を行うために、個人情報の取扱いを委託する場合があります。

【個人情報提供の任意性】 個人情報の提供はお客様の任意となりますが、商品のお届けなどに誤りが生じないよう、正確にご記入願います。

【開示等の求めに応じる手続】 利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去等をお求めの際は、次の窓口にお問い合わせください。

【個人情報相談窓口】 株式会社ぎょうせい 出版営業部 営業課 電話03-6892-6562 受付時間 平日9時～17時

【個人情報保護管理者】 情報管理担当執行役員



キリトリ線

上記「個人情報の取り扱いについて」に同意し、下記図書をお申し込みます。

年 月 日

「学校経営マングラート」で創る 新しいカリキュラム・マネジメント

B5判・定価(本体2,000円+税)送料300円 コード 5108473-00-000 学校経営マングラート

部

申
込
書

お届け先
ご住所

〒 - 都道
府県

(フリガナ)
お名前

(ご担当部署名：)

ご担当者名：)

TEL

-

e-mail

@

お得意様No.

(ご存知の場合はご記入ください)
□□ - □□□□□□□□

支払費

公費 社費 私費

※送料は2019年1月時点の料金です。

●弊社使用欄



株式会社 ぎょうせい

〒136-8575 東京都江東区新木場1-18-11
TEL：0120-953-431/FAX：0120-953-495

URL：https://shop.gyosei.jp

(2019.1)

ISBN978-4-324-10563-4 コード 5108473-00-000 学校経営マングラート